

五監公告第 6 号

地方自治法第199条第7項の規定に基づき監査を実施したので、その結果を同条第9項の規定により公表します。

平成26年6月27日

五 泉 市 監 査 委 員
柄 沢 則 夫
平 井 敏 弘

1. 監査の種類

財政援助団体等（公の施設の指定管理者）監査

2. 監査の対象

村松黄金の里会館（指定管理者 株式会社 きらめき）

商工観光課（指定管理に関する事務の所管課）

3. 監査の範囲

平成25年度出納その他の事務の執行状況

4. 監査の実施期間

平成26年5月28日～平成26年6月25日

5. 監査の方法及び着眼点

公の施設管理に係る事務の執行、業務管理、運営状況が指定管理者制度導入の目的に沿い、適正かつ効率的に執行されているかどうかについて、あらかじめ監査資料の提出を求め、関係帳簿及び関係書類の調査や関係職員からの説明聴取を行い、監査した。

また、所管課に対しては、指定管理者への指導管理は適切に行われているかどうかに主眼をおいて監査を実施した。

6. 監査の結果

監査の結果、事務処理はおおむね良好に執行されているが、一部において、不備及び改善の検討をする事項が見受けられたので、適正な執行に努められたい。

また、監査の際に見受けられた軽微な事項については、担当者に対し指導を行い、改善又は検討を要望した。

当該監査の結果に基づき、又は当該監査の結果を参考として措置を講じたときは、地方自治法第199条第12項の規定により、その旨を通知されたい。

指摘事項等については、以下のとおりである。

(1) 指摘事項

特に指摘する事項なし

(2) 所見

五泉市村松黄金の里会館は、地域観光の推進と地域産業の活性化を図るため設置されました。同会館利用者については、慈光寺への観光客の増減も影響するものと思われますが、現在、黄金の里会館には「ムギキリ」や地元別所産のそば粉を使った「手打ちそば」、「手作り餃子」などの地域住民に好まれているメニューがあり、固定客も多いと思われます。今後、黄金の里会館が市の観光資源となり、食材などの地産地消の拡大と地域産業との連携を図り、会館の設置目的が達成されるよう引き続き努力されるよう望むものである。

指定管理者制度の成否は、市と指定管理者との相互信頼に基づいて官民協働により作り上げることにかかると考えられます。市においては指定管理者との連携を密にし、経営の安定と施設の適切な運営管理が行われるよう的確な指導に努められたい。